

18 日, Journal of Oral Biosciences Supplement 2022 : 239-239, 2023.

- 10) 築野沙絵子, 中村由紀, 中島 努, 花崎美華, 笹川祐輝, 朴沢美生, 五月女哲也, 米本裕貴, 早崎治明: 捕食時の呼吸相および呼吸サイクル時間の検討. 第 42 回日本小児歯科学会中部地方会, 岐阜, 2023 年 9 月 17 日, 小児歯科学雑誌 62(地方会抄録号): 33 頁, 2024.
- 11) 草塩奈央, 中村由紀, 高野聖真, 米本裕貴, 早崎治明: 一時保護中の児童の口腔内状況と虐待種別との関連. 第 41 回日本小児歯科学会北日本地方会, 郡山, 2023 年 10 月 8 日, 小児歯科学雑誌 62(地方会抄録号): 10-11 頁, 2024.

生体歯科補綴学分野

【著 書】

- 1) 魚島勝美, 加来賢: 歯根膜のメカノバイオロジー. 新・力を診る 臨床と研究の接点, 70-75 頁, 医歯薬出版, 東京, 2024.

【論 文】

- 1) Iwama H, Kaku M, Thant L, Mizukoshi M, Arai M, Ono Y, Kitami K, Saito I, Uoshima K: Acellular Extrinsic Fiber Cementum Is Invariably Present in the Superficial Layer of Apical Cementum in Mouse Molar. J Histochem Cytochem. 2024 Feb; 72(2): 109-120, 2024.
- 2) Liang L, Nagasawa M, Ha V, Lin A, Akiba Y, Akiba N, Yamakami SA, Uoshima K, Ohya H: Association between gender and self-assessment skills amongst Japanese dental students. Journal of Dental Sciences. 2024 Jan 29, 1-7, 2024.
- 3) Norimasa T, Yujin A, Keito M, Mitsugu K, Hiroshi O: Effect of Silicon Carbide Fiber Length on the Flexural Strength and Flexural Modulus of Short Silicon Carbide Fiber-Reinforced Resin. Journal of functional biomaterials. 2024 Jan 26, 15(2): 30, 2024.
- 4) Kaku M, Thant L, Dobashi A, Ono Y, Kitami M, Mizukoshi M, Arai M, Iwama H, Kitami K, Kakiyama Y, Matsumoto M, Saito I, Uoshima K: Multiomics analysis of cultured mouse periodontal ligament cell-derived extracellular matrix. Sci Rep. 2024 Jan 3; 14(1): 354, 2024.
- 5) Hashimoto M, Takahashi H, Tabata-Okubo K, Nagaoka N, Tokunaga K, Matsumori H, Ishihara Y, Kaku M, Iimura T, Hara T, Kamioka H: Bundling of collagen fibrils influences osteocyte network formation during bone

modeling. Sci Rep. 2023 Dec 12; 13(1): 22028, 2023.

- 6) Arai M, Kaku M, Thant L, Kitami M, Ono Y, Dobashi A, Iwama H, Mizukoshi M, Kitami K, Matsumoto M, Saito I, Uoshima K: Effect of Sparc knockout on the extracellular matrix of mouse periodontal ligament cells. Biochem Biophys Res Commun. 2023 Dec 6; 692: 149364, 2023.
- 7) Suliman M, Nagasawa M, Al-Omari FA, Uoshima K: The effects of collagen cross-link deficiency on osseointegration process of pure titanium implants. J Prosthodont Res. 2023 Oct 5; 1-7, 2023.
- 8) 秋葉奈美: 缺状咬合を伴う過蓋咬合に対して可撤性部分床義歯により咬合再構成を行った症例. 日本補綴歯科学会誌 16(1): 115-118, 2024.
- 9) 江口香里: 異常咬合反射の患者に対して大連結子の位置に配慮して上顎部分床義歯を適用した症例. 日本補綴歯科学会誌 16(1): 75-78, 2024.
- 10) 金谷貢, 青柳裕仁, 高昇将, 三井田慶斗, 泉健次: コンピュータシステム活用法としての戦略的情報システムの事例. 日本歯科医学会連合雑誌 2: 58-63, 2023.
- 11) 秋葉陽介, 魚島勝美: 規格化ナノ構造チタンによる生物学的反応制御—特集 バイオマテリアル研究を担う若手研究者たち(3). バイオマテリアル-生体材料- 41(2): 158-161, 2023.

【商業誌】

- 1) 加来賢, 魚島勝美: 歯根膜由来細胞シートにおける細胞外マトリックス. 歯根膜由来細胞シートによる歯周組織再生治療. Precision Medicine. 2024 年 1 月号: 第 7 巻 1 号, 51-54, 2024.

【研究費獲得】

- 1) 魚島勝美, 加来賢, 秋葉陽介, 長澤麻沙子: 移植骨の骨細胞ネットワーク再構築と骨質に着目した自家骨移植の至適条件探索. 日本学術振興会科学研究費 補助金 基盤研究(B), 20H03876, 2023.
- 2) 加来賢, 魚島勝美, 北見公平, 柿原嘉人, 松本雅記: 定量プロテオミクスによる歯根膜マトリックスの網羅的解析と再生基材の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B), 21H03127, 2023.
- 3) 加来賢, 奥田修二郎: 細胞追跡法と遺伝子ネットワーク解析による幹細胞の分化制御メカニズムの解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽), 21K19895, 2023.
- 4) 秋葉陽介, 魚島勝美, 照沼美穂, 水野潤, 泉健次: 規格化ナノ構造チタンによる接着蛋白質を介した組織形成制御可能な生体材料開発. 日本学術振興会科

- 学研究費補助金 基盤研究(C), 21K09976, 2023.
- 5) 秋葉奈美, 魚島勝美, 照沼美穂, 秋葉陽介: 抗酸化物質による移植細胞の長期生存, 長期機能発現を可能にする新規骨増生法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 23K09272, 2023.
 - 6) 秋葉奈美, 魚島勝美, 秋葉陽介, 泉健次: 生理機能亢進細胞混合移植とレドックス制御による長期骨量維持可能な骨増生法開. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 20K10051, 2023.
 - 7) 秋葉奈美 (分担者): 歯学教育及び歯科医師臨床研修において一貫して利用できるオンライン評価システムの開発に関する研究. 厚生労働省科学研究費補助金, 22AC1001, 2022-2024.
 - 8) 長澤麻沙子, 魚島勝美: 生物学的視点から見たアバットメントスクリュー締付けトルク値の科学的根拠探索. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 23K09271, 2023.
 - 9) 青柳裕仁, 金谷貢: メタライズを応用した新規ジルコニア表面改質法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 21K09975, 2023.
 - 10) JM Rosales Marcelo, 加来賢, 魚島勝美: Trans-omics analysis of the difference between Cortical and Trabecular bone. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 21K09998, 2023.
 - 11) 江口香里, 秋葉陽介, 魚島勝美, 照沼美穂: チタン結晶構造制御と VUV 照射による骨結合促進可能なインプラント表面開発. 日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究(C), 23K09292, 2023.
 - 12) 江口香里: 免疫寛容破綻を起点とした歯科金属アレルギー発症機序の可能性探索. 日本学術振興会 科学研究費補助金 若手研究, 20K18627, 2023.
 - 13) 小野喜樹: Wnt/ β -catenin シグナルによるセメント質再生と歯根膜インプラントの開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 研究活動スタート支援, 23K19685, 2023.
 - 14) 土橋梓: マルチオミックス解析による咬合性外傷発症メカニズムの解明. 新潟大学フェローシップ事業, JPMJFS2114, 2023.
 - 15) 小林水輝: 人工材料と細胞外マトリックスによるハイブリッド再生歯の開発. 新潟大学フェローシップ事業, JPMJFS2114, 2023.
 - 16) 高岡由梨那: アトピー性皮膚炎悪化に対する歯科金属アレルギーの関連機序解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 23K16062, 2023.
 - 17) 高岡由梨那: 歯科金属アレルギーと乾癬の免疫学的共通因子の探索. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 21K17061, 2023.
 - 18) 浜谷桂佑: 表面での歯根膜再生を可能とする歯根破

折歯修復用接着材料の新規適用法開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 研究活動スタート支援, 21K21006, 2023.

- 19) 柿原嘉人, 加来賢, 三上剛和: 骨芽細胞の I 型コラーゲンと基質小胞の分泌経路における Rab タンパク質の機能解明. 基盤研究(C), 23K09117, 2023.
- 20) 北見恩美, 加来賢: 歯根膜恒常性維持メカニズムの理解にもとづく予知性の高い自家歯牙移植術の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 23K09293, 2023.
- 21) 北見公平, 加来賢, 齋藤功: 加齢マウス歯根膜組織の深層プロテオーム解析: 組織応答を担う細胞外環境の変化. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 23K09412, 2023.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 秋葉陽介: シングルセル解析とバイオインフォマティクスで拓く補綴歯科研究～単一細胞から組織発生・再生のメカニズムを理解する～. 公益社団法人日本補綴歯科学会第 132 回学術大会 -設立 90 周年記念大会-, 横浜, 2023 年 5 月 19-21 日, 同学術大会プログラム・抄録集:92 頁, 2023.
- 2) 秋葉陽介: 歯科金属アレルギー診療指針に向かう道標. 歯科金属アレルギー患者への対応. 公益社団法人日本補綴歯科学会第 132 回学術大会 -設立 90 周年記念大会-, 横浜, 2023 年 5 月 19-21 日, 同学術大会プログラム・抄録集:96 頁, 2023.
- 3) 長澤麻沙子: 垂直歯根破折歯の治療実績と今後の方向性. 令和 5 年度 公益社団法人 日本補綴歯科学会 関越支部学術大会 生涯学習公開セミナー, 新潟, 2023 年 11 月 5 日, 同学術大会プログラム・抄録集:13 頁, 2023.

【学会発表】

- 1) Nguyen Van Quang, Akiba Y, Eguchi K, Akiba N, Uoshima K. Enhancing Bone Regeneration by Redox Control: An In Vivo Study. 2024 IADR/AADOCR/CADR General Session & Exhibition. New Orleans, LA, USA, Mar 13-16, online program, 2024.
- 2) Lin A, Ha V, Liang L, Sedky R, Dor RB, Nagasawa M, Kornmehl D, Uoshima K, Ohyama H. Impact of Gender on Students' Self-Assessment Skills Across Three Countries: United States, Egypt, and Japan. American Dental Education Association 2024, New Orleans, LA, USA, Mar 9-12, 2024.
- 3) Uoshima K, Nagasawa M. The Treatments of Vertical Root Fractures: An Option to Prevent Occlusal Collapse. Academy of Osseointegration's 2024 Annual Scientific

- Meeting. Charlotte, NC, USA, Mar 7-9, Abstract & Program book Page 95, 2024.
- 4) Nagasawa M, Uoshima K. Effects of Preload on Bone Tissue Around Implant: An In Vivo Study. Academy of Osseointegration's 2024 Annual Scientific Meeting. Charlotte, NC, USA, Mar 7-9, Abstract & Program book Page 113, 2024.
 - 5) Nguyen Van Quang: Osteogenesis promotion by redox control in bone augmentation method with cell transplantation. 13th International Scientific and Education Conference in Dentistry. Hanoi, Bac Ninh, Vietnam, Nov 22-24, 同学術大会プログラム・抄録集:9 頁, 2023.
 - 6) Lay Thant, Masaru Kaku, Hlaing Pwint Phyu, Azusa Dobashi, Yoshito Kakiyama, Isao Saito, Katsumi Uoshima: Chemical digestion-assisted extracellular matrix profiling of differentiating osteoblasts. 33rd Australian and New Zealand Bone and Mineral Society annual scientific meeting. Newcastle, Australia, Oct 22-25, 2023.
 - 7) 小野喜樹, 加来賢, 土橋梓, 小林水輝, Hlaing Pwint Phyu, 魚島勝美: Wnt/ β -catenin シグナルの抑制によるセメント質過形成の制御. 第 23 回日本再生医療学会総会, 新潟, 2024 年 3 月 21-23 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 538 頁, 2024.
 - 8) 小林水輝, 加来賢, Lay Thant, 土橋梓, 小野喜樹, Hlaing Pwint Phyu, 魚島勝美: 脱細胞化培養歯根膜細胞マトリックスが歯根膜細胞の遺伝子発現に及ぼす影響の網羅的解析. 第 23 回日本再生医療学会総会, 新潟, 2024 年 3 月 21-23 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 688 頁, 2024.
 - 9) Hlaing Pwint Phyu, 加来賢, Lay Thant, 土橋梓, 小林水輝, 小野喜樹, 魚島勝美: 骨芽細胞の分化過程における細胞外マトリックスの組成変化 -プロテオームによる網羅的定量解析-. 令和 5 年度 日本補綴歯科学会 関越支部学術大会, 新潟, 2023 年 11 月 5 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 20 頁, 2023.
 - 10) 土橋梓, 加来賢, Lay Thant, 小野喜樹, 小林水輝, 魚島勝美: Periostin knockout 歯根膜細胞における細胞外マトリックスの解析. 令和 5 年度 新潟歯学会 第 2 回例会, 新潟, 2023 年 11 月 4 日, 新潟歯学会雑誌 53(2): 47 頁, 2023.
 - 11) グエン クアン, 秋葉陽介, 江口香里, 秋葉奈美, 魚島勝美: 移植細胞の生存率向上と機能維持を目的とした酸化還元制御による骨増生法の開発. 令和 5 年度 新潟歯学会 第 2 回例会, 新潟, 2023 年 11 月 4 日, 新潟歯学会雑誌 53(2): 45 頁, 2023.
 - 12) 小出耀, 長澤麻沙子, Kooanantkul Chuta, 魚島勝美: 繰り返し締結がアバットメントスクリューの形態および除去トルクに及ぼす影響-異なるアバットメント/フィクスチャー結合様式における比較-. 令和 5 年度 新潟歯学会 第 2 回例会, 新潟, 2023 年 11 月 4 日, 新潟歯学会雑誌 53(2): 47 頁, 2023.
 - 13) 岩間基, 加来賢, Lay Thant, 新井萌生, 水越優, 北見公平, 魚島勝美, 齋藤功: マウス臼歯根尖側の最表層には外部性線維性セメント質が存在する. 令和 5 年度 新潟歯学会 第 2 回例会, 新潟, 2023 年 11 月 4 日, 新潟歯学会雑誌 53(2): 45 頁, 2023.
 - 14) 新井萌生, 加来賢, Lay Thant, 岩間基, 水越 優, 北見公平, 魚島勝美, 齋藤功: SPARC 欠失歯根膜細胞における細胞外マトリックスの網羅的解析. 第 82 回日本矯正歯科学会学術大会, 新潟, 2023 年 11 月 1-3 日, 同学会学術大会プログラム・抄録集: 38 頁, 155 頁, 2023.
 - 15) 岩間基, 加来賢, Lay Thant, 新井萌生, 水越優, 北見公平, 魚島勝美, 齋藤功: マウス臼歯セメント質における外部性線維の定量解析. 第 82 回日本矯正歯科学会学術大会, 新潟, 2023 年 11 月 1-3 日, 同学会学術大会プログラム・抄録集: 182 頁, 2023.
 - 16) Zhang TongTong, 長澤麻沙子, 山本悠, 小出耀, Kooanantkul Chuta, 魚島勝美: 埋入直後に遠隔骨髄からインプラント表面に遊走する骨髄由来細胞の組織学的観察. 第 53 回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, 札幌, 2023 年 9 月 15-17 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 60 頁, 2023.
 - 17) Nguyen Van Quang, 秋葉陽介, 江口香里, 秋葉奈美, 魚島勝美: 抗酸化物質による移植細胞の生存率向上と機能維持を応用した骨増生法開発. 第 53 回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, 札幌, 2023 年 9 月 15-17 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 163 頁, 2023.
 - 18) 小出耀, 長澤麻沙子, Kooanantkul Chuta, 魚島勝美: 異なるジョイント様式におけるアバットメントの繰り返し締結がスクリュー形態に及ぼす影響. 第 53 回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, 札幌, 2023 年 9 月 15-17 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 61 頁, 2023.
 - 19) 高昇将, 青柳裕仁, 木村龍弥, 三井田慶斗, 金谷貢, 魚島勝美: 化学変性 CNF の添加がアルジネート印象材に及ぼす影響. 令和 5 年度 日本歯科理工学会中部地方会夏期セミナー, 新潟, 2023 年 8 月 25 日, 同セミナープログラム: 9 頁, 2023.
 - 20) 青柳裕仁, 木村龍弥, 高昇将, 三井田慶斗, 金谷貢, 魚島勝美: SDGs の達成を目標としたアルジネート印象材の開発. 第 33 回日本医用歯科機器学会研究発表大会, 岐阜, 2023 年 7 月 29 日, 日本医用歯科機器学会誌 28(2): 94 頁, 2023.

- 21) Lay Thant, Masaru Kaku, Azusa Dobashi, Yoshito Kakihara, Masaki Matsumoto, Isao Saito, Katsumi Uoshima: Chemical digestion-assisted extracellular matrix profiling of human periodontal ligament. 日本プロテオーム学会, 新潟, 2023 年 7 月 24-26 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 78 頁, 2023.
- 22) 土橋梓, 加来賢, Lay Thant, 小野喜樹, 小林水輝, 魚島勝美: 化学的消化法により ECM の可溶化効率を向上させた培養歯根膜細胞と歯根膜組織のプロテオーム解析. 第 55 回日本結合組織学会学術大会, 岡山, 2023 年 6 月 24-25 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 130 頁, 2023.
- 23) 小林水輝, 加来賢, 土橋梓, Lay Thant, 小野喜樹, 魚島勝美: マウス歯根膜細胞における主要な Laminin の同定とその機能解析. 第 55 回日本結合組織学会学術大会, 岡山, 2023 年 6 月 24-25 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 127 頁, 2023.
- 24) Lay Thant, Masaru Kaku, Azusa Dobashi, Yoshito Kakihara, Isao Saito, Katsumi Uoshima: Chemical digestion-assisted extracellular matrix profiling of cultured periodontal ligament cells. 第 55 回日本結合組織学会学術大会, 岡山, 2023 年 6 月 24-25 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 129 頁, 2023.
- 25) 長澤麻沙子, 小野喜樹, 小出耀, 魚島勝美: 新潟大学医歯学総合病院歯根破折外来における垂直歯根破折歯の予後調査. 公益社団法人日本補綴歯科学会第 132 回学術大会 -設立 90 周年記念大会-, 横浜, 2023 年 5 月 19-21 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 238 頁, 2023.
- 26) 山本悠, 長澤麻沙子, 張桐桐, 魚島勝美: 骨移植におけるコラーゲンクロスリンクの影響. 公益社団法人日本補綴歯科学会第 132 回学術大会 -設立 90 周年記念大会-, 横浜, 2023 年 5 月 19-21 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 257 頁, 2023.
- 27) 小野喜樹, 加来賢, 土橋梓, 小林水輝, 魚島勝美: Wnt/ β -catenin シグナルは歯周組織再生に寄与する. 公益社団法人日本補綴歯科学会第 132 回学術大会 -設立 90 周年記念大会-, 横浜, 2023 年 5 月 19-21 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 268 頁, 2023.
- 28) 土橋梓, 加来賢, Lay Thant, 小林水輝, 小野喜樹, 魚島勝美: 培養歯根膜細胞における細胞外マトリックスのマルチオミックス解析. 公益社団法人日本補綴歯科学会第 132 回学術大会 -設立 90 周年記念大会-, 横浜, 2023 年 5 月 19-21 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 263 頁, 2023.
- 29) 小林水輝, 加来賢, 土橋梓, Lay Thant, 小野喜樹, 魚島勝美: マウス歯根膜細胞の主要 Laminin である

Laminin-411 は細胞接着を促進させる. 公益社団法人日本補綴歯科学会第 132 回学術大会 -設立 90 周年記念大会-, 横浜, 2023 年 5 月 19-21 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 264 頁, 2023.

- 30) Quang Nguyen Van, 秋葉陽介, 江口香里, 高岡由梨那, 秋葉奈美, 魚島勝美: 抗酸化物質エダラボンによる移植細胞の生存率向上と機能維持を応用した骨増生法開発. 公益社団法人日本補綴歯科学会第 132 回学術大会 -設立 90 周年記念大会-, 横浜, 2023 年 5 月 19-21 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 255 頁, 2023.
- 31) 金谷貢, 泉健次, 青柳裕仁, 高昇将, 三井田慶斗: 石こうの硬化膨張圧におよぼす硬化促進剤および硬化遅延剤の影響. 第 81 回日本歯科理工学会学術講演会, 東京, 2023 年 4 月 15-16 日, 同学術講演会プログラム: 48 頁, 2023.

【研究会発表】

- 1) 加来賢: 細胞外マトリックスの定量的プロテオーム解析. 第 5 回オーラルサイエンス研究会, 新潟, 2023 年 11 月 19-20 日, 同研究会開催プログラム・抄録集: 12 頁, 2023.
- 2) 秋葉陽介: 無構造超平滑チタン基板によるチタン接着タンパク質探索を基点としたオッセオインテグレーション機構解明. 第 5 回オーラルサイエンス研究会, 新潟, 2023 年 11 月 19-20 日, 同研究会開催プログラム・抄録集: 14 頁, 2023.

【受賞】

- 1) 小野喜樹: Wnt/ β -catenin シグナルの抑制によるセメント質過形成の制御. 第 23 回日本再生医療学会総会 優秀演題賞, 2024 年 3 月 23 日.
- 2) 小林水輝: 脱細胞化培養歯根膜細胞マトリックスが歯根膜細胞の遺伝子発現に及ぼす影響の網羅的解析. 第 23 回日本再生医療学会総会 優秀演題賞, 2024 年 3 月 23 日.
- 3) Nguyen Van Quang: Enhancing Bone Regeneration by Redox Control: An In Vivo Study. International Association for Dental Research Prosthodontics Group Arthur Frechette 2024 New Investigator Award 1st place, Mar 16, 2024.
- 4) Nguyen Van Quang: 抗酸化物質による移植細胞の生存率向上と機能維持を応用した骨増生法開発. 第 53 回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, 優秀研究賞, 2023 年 9 月 17 日.
- 5) 小出耀: 異なるジョイント様式におけるアバットメントの繰り返し締結がスクリュー形態に及ぼす影響. 第 53 回公益社団法人日本口腔インプラント学

- 会学術大会, 優秀ポスター賞, 2023 年 9 月 17 日.
- 6) 青柳裕仁: SDGs の達成を目標としたアルジネート印象材の開発. 2023 年度 第 33 回日本医用歯科機器学会研究発表大会, アイディア賞, 2023 年 7 月 29 日.
 - 7) 土橋梓: 化学的消化法により ECM の可溶化効率を向上させたヒト培養歯根膜細胞のプロテオーム解析. 第 55 回日本結合組織学会学術大会 Young Investigator Award, 2023 年 6 月 25 日.
 - 8) 福井智子 (指導教員: 魚島勝美・江口香里): (公社)日本補綴歯科学会主催 第 5 回 JPS student clinical skills competition, 最終選考優秀賞, 2023 年 6 月 4 日.
 - 9) 土橋梓: 培養歯根膜細胞における細胞外マトリックスの定量プロテオーム解析. 第 132 回日本補綴歯科学会学術大会 デンツプライシロナ賞, 2023 年 5 月 21 日.

【その他】

- 1) 山本悠: アバットメント締付けトルクによるプレロードが動的荷重付与後のインプラント周囲骨組織に与える影響. 新潟歯学会雑誌 53(1): 39, 2023.

顎顔面口腔外科学分野

【著 書】

- 1) 富原 圭: 小児歯科臨床 2023 年 4 月 第 28 巻第 4 号, 症例から学ぶ小児や障害者の口腔疾患. 東京臨床出版株式会社

【論 文】

- 1) Kensuke Yoshida, Shinichi Watanabe, Naoto Hoshino, Kyongsun Pak, Noriaki Hidaka, Noboru Konno, Masaki Nakai, Chinami Ando, Tsuyoshi Yabuki, Naoto Suzuki, Kouji Katsura, Kei Tomihara, and Akira Toyama. Hospital pharmacist interventions for the management of oral mucositis in patients with head and neck cancer receiving chemoradiotherapy: A multicenter, prospective cohort study. Supportive care in cancer 31:316, 2023 doi: 10.1007/s00520-023-07784-6.
- 2) Tachinami H, Tomihara K, Yamada SI, Ikeda A, Imaue S, Hirai H, Nakai H, Sonoda T, Kurohara K, Yoshioka Y, Hasegawa T, Naruse T, Niiyama T, Shimane T, Ueda M, Yanamoto S, Akashi M, Umeda M, Kurita H, Miyazaki A, Arai N, Hayashi R, Noguchi M : Neutrophil-to-lymphocyte ratio as an early marker of outcomes in patients with recurrent oral squamous cell

carcinoma treated with nivolumab. Br J Oral Maxillofac Surg 61:320-326, 2023. Doi: 10.1016/j.bjoms.2023.03.012.

- 3) Hirai H, Nishii N, Oikawa Y, Ohsako T, Kugimoto T, Kuroshima T, Tomioka H, Michi Y, Kayamori K, Ikeda T, Harada H : Buccinator muscle invasion is a risk factor for cervical lymph node metastasis in squamous cell carcinoma of the buccal mucosa: A retrospective study. Oncol Lett 25:226, 2023. doi:10.3892/ol.2023.13812.
- 4) Kensuke Yoshida, Yasumitsu Kodama, Anna Kiyomi, Kyongsun Pak, Takahiro Nagai, Chie Saito, Kyosuke Yamazaki, Munetoshi Sugiura, Akira Toyama, Kei Tomihara. Effect of Yokukansan on Preoperative Anxiety and Postoperative Pain in Mandibular Third Molar Extraction: A Pilot Study. Oral sci. int 20:1-7, 2023.
- 5) Imaue S, Osada R, Heshiki W, Sekido K, Zukawa M, Fujiwara K, Tomihara K, Noguchi M. Presurgical imaging of the subscapular artery with three-dimensional-computed tomography angiography: Application to harvesting subscapular system free-flaps. Clin Anat. 2023 May 9. doi: 10.1002/ca.24053.
- 6) Kurita H, Umeda M, Ueno T, Uzawa N, Shibuya Y, Nakamura N, Nagatsuka H, Takafumi H, Mizoguchi I, Tomihara K, Ikegami Y, Noguchi K, Takiguchi Y, Yamamoto N, Sakai H. Management of odontogenic foci of infection (dental caries, periodontal disease and odontogenic infections) in the oral functional management of patients receiving cancer treatments: Guidelines based on a systematic review. Oral Science International. 2023 July 18. 1-20. <https://doi.org/10.1002/osi2.1209>
- 7) 相澤有香, 池田順行, 齋藤夕子, 隅田賢正, 西山秀昌, 阿部達也, 富原 圭: 多数の過剰歯と集合型歯牙腫を同時に認めた 1 例. 新潟歯学会誌 2023 6. 53(1): 25-29
- 8) Kenji Izumi, Witsanu Yortchan, Yuka Aizawa, Ryota Kobayashi, Emi Hoshikawa, Yiwei Ling, Ayako Suzuki. Recent trends and perspectives in reconstruction and regeneration of intra/extra-oral wounds using tissue-engineered oral mucosa equivalents. Japanese Dental Science Review. 59:365-374, 2023.
- 9) Kayamori K, Katsube K, Hirai H, Harada H, Ikeda T : Role of stromal fibroblast-induced WNT7A associated with cancer cell migration through AKT/CLDN1 signaling axis in oral squamous cell carcinoma. Lab